

てんり市議会だより

今回の定例会

まほろば



2022年6月1日号 No.100 3月定例会・4月臨時会の内容をお伝えします。

※題字については、第63回天理市展において議会議長賞を受賞された尾田伸子さんにお書きいただきました。

副議長選挙を実施！

4月21日から4月25日かけて臨時会が開催され、副議長選挙が実施されました。

詳しくは、2ページをご覧ください。

(写真：副議長選挙投票の様子)



CONTENTS

4月臨時会の概要	2
3月定例会の概要	3
新年度予算案を可決しました	7
こんなことを質問しました	8
こんなことが決まりました	11

議会中継をご覧ください

本会議のライブ中継及び録画中継を、パソコンやスマートフォンからご覧いただけます。

天理市ホームページから

天理市議会 ▶ 議会中継 と

お進みいただくか、

右のQRコードからご覧ください。



令和4年第1回臨時会

市議会の新しい体制が決まりました

4月21日から4月25日にかけて開催された臨時会において、副議長及び監査委員が決まりました。また、常任委員会及び議会運営委員会の委員の選任を行い、新体制としてスタートを切りました。

【議長】 大橋 基之

【副議長】 鳥山 淳一

【監査委員】 今西 康世



(写真) 左：鳥山副議長 右：大橋議長

文教厚生委員会（保険・福祉・医療・防災に関することや、学校教育・生涯学習など教育分野全般についての審査を担当）

委員長	榎堀 秀樹	副委員長	西崎 圭介
委員	大橋 基之	内田 智之	藤本さゆり 荻原 文明

経済産業委員会（都市計画、公営住宅、上下水道に関することや、農林業、商工業、観光分野についての審査を担当）

委員長	今西 康世	副委員長	山田 哲生
委員	石津 雅恵	鳥山 淳一	岡部 哲雄 東田 匡弘

総務財政委員会（市の財産管理や税務関係、歳入予算全般、他の常任委員会に属さない事項についての審査を担当）

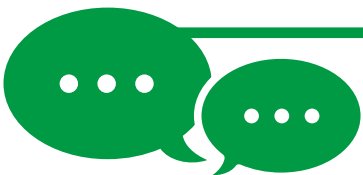
委員長	仲西 敏	副委員長	寺井 正則
委員	大橋 基之	鳥山 淳一	市本 貴志 加藤嘉久次

議会運営委員会（本会議の運営等について協議・調整を行います。）

委員長	加藤嘉久次	副委員長	内田 智之
委員	石津 雅恵	今西 康世	市本 貴志 藤本さゆり

臨時会で審議した議案

- | | |
|------|------------------------------|
| 選挙案 | ・ 議会副議長の選挙について |
| 発議案 | ・ 議会常任委員会及び議会運営委員会の委員の選任について |
| 議会議案 | ・ 議会副議長の辞職許可について |
| | ・ 奈良県広域消防組合議会議員の選出について |
| | ・ 山辺・県北西部広域環境衛生組合議会議員の選出について |
| 同意案 | ・ 監査委員の選任につき同意を求めることについて |
| 承認案 | ・ 専決処分の承認を求めることについて |
| 議案 | ・ 令和4年度一般会計補正予算 |



令和4年3月定例会

こんなことを話し合いました

開会日(3月1日)
市長提案

●会期の決定

会期を3月18日までの18日間と決定しました。

●監査報告

監査委員より5件の監査報告がありました。

●報告

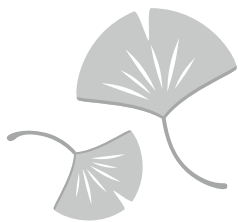
報告1件が上程され、原案どおり了承しました。

●承認案

承認案1件が上程され、原案どおり承認しました。

●提案説明

今議会に提出された25議案について、市長より提案説明が行われました。



再開日(3月3日)
委員会付託

●委員会付託

上程された25議案のうち、18議案を各常任委員会に付託し、また7会計予算案については、予算審査特別委員会を設置して付託し、審査することとしました。

文教厚生委員会

・国民健康保険特別会計 補正予算 ほか

計7議案を付託

経済産業委員会

・土地区画整理事業 特別会計補正予算 ほか

計4議案を付託

総務財政委員会

・一般会計補正予算 ほか

予算審査特別委員会

・一般会計補正予算 ほか
計7議案を付託

※委員会審査の概要については、4～7Pに掲載しています。

再開日(3月14日)
一般質問

●一般質問

・仲西 敏 議員
・寺井 正則 議員
・荻原 文明 議員
・鳥山 淳一 議員
・藤本 さゆり 議員
・今西 康世 議員
(質問順)

※8～11Pに一般質問の要旨を掲載しています。



最終日(3月17日)
採決

●人事案件

人権擁護委員の推薦の諮問案、監査委員の選任の同意案が上程され、それぞれ原案どおり承認及び同意しました。

●委員長報告

所管委員会に付託されていた25議案について、各委員長より、審査の経過並びに結果の報告がありました。

●討論

1議案について、荻原議員より反対討論がありました。

●採決

25議案について、いずれも原案どおり可決しました。

●追加議案

提出された追加議案について市長より提案説明があり、原案どおり可決しました。

●決議案

決議案2件について、提案者の説明後、いずれも原案どおり可決しました。

議決結果については、11Pに掲載しています。

文教厚生委員会

3月4日

付託議案の審査概要

令和3年度国民健康保険 特別会計補正予算

新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した世帯の保険料減免に伴う、保険料収入の減額分について、国庫・県支出金が増額されたことにより、歳入予算の財源構成を変更しよとするもの



令和3年度介護保険 特別会計補正予算

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ2849万円を減額。

○歳出の主な内容

- ・令和3年度介護予防事業及び訪問介護・通所介護サービス給付の実績見込み減少による地域事業支援費の減額
- ・介護保険給付費準備基金積立金の増額

○歳入の主な内容

- ・新型コロナウイルス感染症特例措置による保険料減免に伴う保険料収入の減額
- ・介護予防・生活支援サービス給付の実績見込みの減による国庫補助金、支払基金支出金等の減額等

消防団条例の一部改正について

消防団員の処遇の改善を図る観点から、消防庁により報酬等の基準が策定され、出勤等の活動実態に応じた報酬及び費用弁償等の支給をおこなうため、所要の改正をしようとするもの



詳細は

天理市の
ホームページ

天理市議会

会議録の検索と閲覧

よりご覧ください



南中学校新校舎の視察を行いました

令和2年7月より中棟と南棟の建て替え工事が着工され、今年の3月に竣工した新校舎について、所管である文教厚生委員会の委員が、設備や教育環境等の確認のため、視察を行いました。



経済産業委員会

3月7日

付託議案の審査概要

令和3年度土地区画整理 事業特別会計補正予算

保留地処分金と基金繰入金の減額及びこれらに伴う繰越金の確定と一般会計への繰入金の減額により、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1554万9千円の減額。



太陽光発電設備の適正な 設置及び管理に関する条 例の制定について

地球温暖化対策の観点から再生可能エネルギーの需要が高まる一方で、太陽光発電設備の不適切な設置等により、市民に対して不安や懸念を与える可能性があることから、本市における太陽光発電施設の設置とその後適切な維持管理について必要な事項を定めるため、新たに本条例を制定しようとするもの。

水洗便所改造資金貸付 基金条例の一部改正に ついて

水洗便所改造資金貸付基金について、近年の貸付件数及び金額、今後の貸し付け見通しから、当該基金の額を減額等するため、所要の改正をしようとするもの。

空家等対策協議会条例の 一部改正について

天理市空家等対策協議会について、その庶務を総合政策課から建築課に移管するため、所要の改正をしようとするもの。

詳細は

天理市の
ホームページ

天理市議会

会議録の検索と閲覧

よりご覧ください



議会へのご意見をお寄せください

市内12ヵ所の公民館（東部・祝徳・丹波市・前栽・井戸堂・二階堂・朝和・樺本・柳本・式上・福住・山田）に「議会意見箱」を設置しています。議会活動に役立てるため、皆さんの声を聞かせてください。



総務財政委員会

3月8日

付託議案の審査概要

令和3年度一般会計補正予算

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ5億659万3千円を追加。

○歳出の主な内容

- ・退職者等の増加に伴う退職手当の増額
- ・国庫・県補助金等の確定による福祉関連事業及び建設事業費の調整。

- ・国の補正予算により実施する防災対策関連事業や国のデジタル田園都市国家構想推進交付金を活用した事業に要する経費の増額

○歳入の主な内容

- ・国庫、県支出金
- ・市債

○小・中学校の整備工事をはじめ、年度内に完了が見込まない十六事業について、繰越明許費の設定をしようとするもの。

特別職の職員の給与に関する条例及び教育委員会の教育長の給与等に関する条例の一部改正について

市長、副市長及び教育長の給料月額について、現行の特例減額措置の期間を一年間延長するため、関係条例について所要の改正をしようとするもの。

市手数料条例の一部改正について

コンビニエンスストアにおける個人番号カードを利用した戸籍謄本、戸籍抄本及び戸籍の附票の写し、並びに市民税の課税に関する証明書の交付を開始することに伴い、戸籍謄本等の発行手数料に係る規定について、所要の改正をしようとするもの。

一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について

本市において幼保一元化を実施することに伴い、保育所及び幼稚園職員の処遇均衡の観点から、教職員と行政職の給料表を一本化する必要があるため、所要の改正をしようとするもの。

表彰条例の

一部改正について

行政委員、民生委員、児童委員、人権擁護委員、保護司について、市政有功者表彰の在職要件を十二年以上から八年以上に短縮するため、所要の改正をしようとするもの。

詳細は

天理市の
ホームページ

天理市議会

会議録の検索と閲覧

よりご覧ください



議会の傍聴について

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、現在、本会議の傍聴は先着10名程度とさせていただいており、委員会については傍聴を中止させていただいております。

本会議の傍聴にあたっては、本庁舎6階議会事務局まで申し出いただくとともに、マスクの着用、検温、手指の消毒等にご協力頂きますようお願いいたします。

なお、本会議のライブ中継及び録画中継は天理市ホームページからご覧いただけますので、ご活用ください。

●問い合わせ 議会事務局 63-1001 内線603

令和4年度予算案を審査

一般会計予算ほか6会計予算を可決しました

再開日の3月3日に、令和4年度一般会計予算ほか6会計予算を審査するため、8人の委員からなる予算審査特別委員会を設置し、委員長に内田議員、副委員長に寺井議員が互選されました。付託された7予算案については、3月9日に予算審査特別委員会を開催し、審査しました。

予算審査特別委員会委員

◎内田 智之 ○寺井 正則 石津 雅恵
大橋 基之 鳥山 淳一 市本 貴志
山田 哲生 東田 匡弘

◎…委員長 ○…副委員長



予算審査特別委員会

3月9日

一般会計予算 256億7000万円

特別会計予算 136億5550万円 企業会計予算 71億9530万円

こんな意見や要望が出ました

Q 大和高原福住村プロジェクトの来年度の計画は。

A 本プロジェクトは良質な雇用を図ることで持続可能な循環型の里山くらしの実現を図るもので、2月に協力事業者、地元農家、生産者、市内企業、大学、行政、地元の自治会の代表者で構成する会議体を発足させた。今後、旧福住中学校の利活用について検討を進めるとともに、持続可能な里山くらしに向けたプロジェクトを立ち上げる。

Q スマート自治体推進事業の進捗は。

A 行政事務のデジタル化を目指す中、文書のペーパーレス化、紙文書の保管スペースの確保、事務の効率化を図るために文書管理システムを来年度から導入する。

Q ふるさと応援寄附金を集めるための工夫は。

A 天理の魅力を感じていただける返礼品開発が重要と考え、体験型など天理市に足を運び、天理の魅力を感じていただける返礼品の開発に取り組んでいる。また、ふるさと納税サイトのPR欄の活用や、独自でパンフレットを作成し、アピールしていきたい。

Q 新型コロナウイルス感染症対策事業の生活支援サービスの配達が遅れているとの声があるが。

A 想定しているより利用者が非常に多く、商品の調達に苦慮していたため、お任せパックで受付することで早期の配達を行っている。

Q 子宮頸がんワクチン接種をどのように推進するのか。

A 中学1年生と高校1年生の学年に当たる方に、リーフレットと予診票を封筒で通知し、積極的勧奨を行う。また、積極的勧奨を差し控えていた平成9年度から平成17年度生まれの方にキャッチアップ接種の対象として、順次無料接種の通知を行う。

Q 事業設置奨励金の実績状況は。

A 平成27年度に企業立地支援制度を指定業種や指定地域の要件を大幅に緩和し、勧奨措置を拡大してきた結果、緩和前は1件であった申請が、現在は19件の申請となっており、今後もPRを行い企業誘致を行いたい。



市民のみなさんの暮らしをより良いものにするため、市に対して質問を行いました。

その主な内容をお伝えします。(8～11P)

こんなことを質問しました

※すべての質問が動画で視聴及び会議録で閲覧できます。

[天理市のホームページ](#)

[天理市議会](#)

[議会中継 \(動画\)](#)

[会議録の検索と閲覧](#)

一般質問

仲西 敏 議員

- ・学校を取り巻く状況について

- ・コミュニティ・スクールについて

- ・これからの学校と地域の在り方について

寺井 正則 議員

- ・自販機リサイクルボックスの異物混入対策について

- ・デジタル田園都市構想について

荻原 文明 議員

- ・新型コロナウイルス感染症対策等について

- ・天理市公共施設等総合管理計画(改訂版)と住民参加等について

- ・生活自立支援事業等について

- ・行政のデジタル化等について

鳥山 淳一 議員

- ・市民生活とデジタル化推進について

- ・食育活動推進について

- ・大和高原「福住村」プロジェクトの進捗状況について

藤本 さゆり 議員

- ・令和四年度より、市各部署が力を合わせる「みんなの学校プロジェクト」により、学校と家庭、地域の連携を構築していく。

- ・ハイリスク妊婦について(多胎妊娠)

今西 康世 議員

- ・街路樹について



※一般質問の要旨については、発言した議員が編集しています。

仲西 敏 議員



一問一答

学校を取り巻く状況

Q コロナ禍での取組みは。

A オンライン授業で学びを止めない取組みが進み、教職員の働き方改革で子どもと向き合える環境づくりを目指している。

地域との連携は。

A 令和四年度より、市各部署が力を合わせる「みんなの学校プロジェクト」により、学校と家庭、地域の連携を構築していく。

コミュニティ・スクール

意義と本市の取組みは。

A 学校と保護者、地域住民が協働して学校づくりを進める法律に基づく仕組み。本市では樺本校区での学校と地域の取組みがある。

成果と課題は何か。

A お手伝いから脱却した地域と学校との協働プロジェクトを進め、公民館で小学生を対象に学習の場「町力塾」に

学校と地域の在り方

Q 社会に開かれた教育課程の実現とは何か。

A 学校を地域の学びと支え合いの拠点に進化させ、地域の大人が子どもを育む教育活動に関わること。

学校を核とした地域づくりに向けた取組みは。

A 公民館の活動を地域の学校で行う方向の中で、ごみの資源化を来年度から実施、学校を地域社会の支え合いの核に位置付けられた、「みんなの学校プロジェクト」をコロナ後に向けた地域再生の中核と位置付けて取組む。





寺井 正則 議員



一問一答

自販機リサイクルボックスの異物混入対策は。

Q プラスチックごみゼロ宣言を行い、より積極的に環境問題に取り組む考えは。

A プラスチックごみゼロ宣言に向け検討したい。(市長)

Q 事業者にとって、大きな負担である自販機リサイクルボックスへの一般廃棄物の混入問題への認識と対策は。

A 実態の把握を行い、他の自治体の実証実験の例を参考にし、飲料事業者や近隣自治体とも相談し、問題解決に向けて協力していきたい。(市長)

Q オンライン診療を受けられる「かかりつけ医師」を、各地域に配備する考えは。

A 天理地区医師会と十分協議のうえ検討したい。(市長)

Q 都市部集中型社会から分散型社会構築への取組みは。

A 産業振興館を多機能型テ



レワークセンターへリニューアルするとともに、市のインキュベーション事業と連携し人と企業の流れを創出したい。また、移住希望者には空き家バンクとも連携する。(市長)

Q 本市は、どのようなデジタル田園都市を目指すのか。

A デジタル地域通貨の導入により、地域内での消費活動で、地域を支え合う活動に繋がっていききたい。また、NTT西日本と連携して、新たな介護予防事業に取り組むとともに、デジタル市役所事業、テレワークやワーケーションの推進等、デジタル技術を活用した事業に取組みたい。また、誰一人取り残さないようにサポート体制を充実させ、更なる行政サービスの向上を図っていききたい。(市長)



荻原 文明 議員



一括質問

Q 新型コロナウイルス感染拡大対策として、感染者のいる福祉施設等の職員家族へのヘルパー派遣などの支援、定期的なPCR検査実施、福祉施設への消毒液等の感染防止消耗品購入補助、後遺症発症者への家事支援等、灯油ガソリン購入補助等を実施する考えは。

A 医師会の対応を市としてもしっかりと支えていききたい。ヘルパー派遣は何かできるか考えていききたい。市内PCR検査センターは延長を要望したい。感染防止消耗品支援は状況を見ながら対応したい。原油高騰対策は国の対応をフォローしていきたい。(市長)

Q 公共施設は、地域社会の核で住民の社会・経済活動等の基盤である。天理市公共施設等総合管理計画改訂版では、住民投票等の住民参加の方針を示すことが必要では。

A 施設を利用している地域

の皆様等の意見を十分踏まえて、丁寧な説明をつくっていききたい。(市長)

Q 生活困窮者の一時生活支援事業として、住居の無い方の一時的な市営住宅の利用を検討しては。

A 広範な体制で県が実施する方が効果的である。県に提言していきたい。(市長)

Q 行政のデジタル化は成長戦略として位置づけられている。しかし、個人情報保護、行政の民間委託化等の問題点も指摘されているがどうか。

A デジタル化により生まれる時間的余裕を、相談業務等のよりきめ細かい市民サービスに活用したい。個人情報保護法にのっとり開示、訂正、利用停止、目的外使用等対応していきたい。(市長)





一問一答

市民生活とデジタル化推進について

Q デジタル化推進の方策は。

A デジタル化推進は地方創生に有益。市民のデジタル格差解消に向け、今後も講習等を積極的に進める。（市長）

Q 子どもたちの活動を中心とした地域づくりは。

A 本年度も「町力塾」を北中で実施。今後はコミュニティを結ぶ活動等に対する地域ポイントの付与や、地元消費への還元を進める。（教育長）

Q 教育活動の中でデジタルリテラシーは。

A オンライン授業が進む中ルールやモラルを身につけて正しく活用するための「市タブレット活用ルールについて」を配布し適正な使用を各学級で指導。今後も、より一層の取組みを進める。（教育長）

Q 災害時を含めた市高原地域での電波不感への対応は。

A デジタル式防災移動通信システムを整備し、防災行政無線を市災害対策本部、九校区公民館、東部山間地域、消防団に配備。通信事業者が携帯電波不感地域で増幅器設置等を行い、藤井町で事業者が行う光回線整備を補助。（市長）

Q 市で食育活動推進について

A 「健康づくり計画でんり」を策定。全世代の食育普及に取組まれているボランティアの市食生活改善推進員と連携し、講座や食育教育、調理実習等に取組む。（市長）

学校では、知識・習慣、文化、感謝、未来をポイントに食育を進める。令和四年度から各小学校で給食の残り物等を堆肥化し、環境教育、活動へと発展させる。（教育長）



一括質問

Q 新型コロナウイルスの影響で、テレワークなど、働き方の多様化に拍車がかかり、都市部から地方への移住・定住に関心が高まっている。

現在、本市の高原地域では、持続可能な循環型の里山暮らしの実現を目指す大和高原「福住村」プロジェクトが始動されている。

豊かな自然と人が調和した魅力ある地域にするためには、地域で収穫されたお米の価値を上げ、手作り「かき餅」などの特産品をブランド化し、就農や天理市における自給率（食料安全保障）を高めつつ天理市の活性化にもつなげていかなければと考える。

地域資源を生かした就農や就業支援の新たな取組みは。

A 去年2月に、行政と協力事業者である良品計画（無印良品）、地元農家、高原地域を拠点とする生産者、市内企

業、大学等の各団体、地元自治会代表者で構成する会議体を発足させた。本プロジェクトは中学校の跡地利用だけではなく、地域の農業や豊かな山を守るためであり、福住地域では特定農業振興ゾーンの申請も踏まえ取組んでいた。

また、個人の努力で農地を守るのは難しい問題であるため、農業委員あるいは農地最適化委員の皆さんと、本プロジェクトの地元説明を共に回って頂き、集落営農組織の立ち上げも、ご検討いただいている。

重要なのは、何をつくり、どう販路を開拓するかが鍵となる。今般は協力事業者のノウハウを活用しながら、農産品の加工や販売を見据えた形で、地域の農業振興に努めていきたいと考える。（市長）





一問一答

Q 市に約三千本植えられている街路樹の機能や役割は。

A 約二十路線に植栽。景観の向上、温室効果ガス削減、騒音低減、生活環境保全、緑陰形成等がある。(市長)

Q 植樹後三十年が経過し、枝の落下や倒木被害等の問題が顕在化し、市民の苦痛や災いの原因になって来た。どのように管理し、問題への対策を取っているのか。

A 景観形成に配慮した剪定を行い、倒木や枯れ枝の事故防止に努め、清掃作業や害虫駆除等を行っている。(市長)

Q 街路樹の本来の機能を効果的に発揮させ、豊かな景観を保つために適正管理するとともに、街路樹の在り方について新たな検討が必要では。

A 計画的な適正管理を行い、環境学習や、落葉の堆肥化等、利活用にも取り組む。(市長)

Q 多胎妊娠(双子妊娠)は

単体妊娠と比べ検診回数が多く、通常交付される妊婦健診補助券(14回分)では足りず経済的負担が大きい。必要の人には増やしてはどうか。

A 現在、14回を超えて受診する妊婦健診は実費支払いとなる。国の補助金等活用し、多胎妊婦への補助券の追加発行を前向きに検討する。(市長)

Q 母子健康手帳交付や説明等は母子ファーストを基本に行い、手帳の活用と、その人に応じた工夫やアドバイスを等、健診等で保健センターへ来て良かったと言われる対応をしてはどうか。

A あらゆる機会でも広報し、職員の相談業務の力量形成に向け研鑽し、保護者の方に一層寄り添った支援ができる保健センターを目指す。(市長)



こんなことが決まりました

全員賛成で可決した議案

- 報告** 損害賠償の専決処分の報告について **承認案** 専決処分の承認を求めることについて
- 諮問案** 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて
- 同意案** 監査委員の選任につき同意を求めることについて
- 議案** ・3年度補正予算(5件) ・4年度予算(7件) ・条例制定(2件)
・条例改正(14件) ・その他議案(1件)
- 決議案** ・保育所等の最低基準(職員配置・面積基準)と保育士の抜本的な処遇改善を求める意見書について
・介護職員の処遇改善に関する手続きの簡素化と対象職種の拡大を求める意見書について

※詳細はホームページをご覧ください。 [天理市のホームページ](#)⇒[天理市議会](#)⇒[議案・議決結果](#)⇒[審議結果一覧](#)

意見が分かれた議案

議案 ・議案第5号 令和4年度天理市一般会計予算

会 派		令 和 の 会			絆 の 会			清 風 会				無 会 派					
		西 崎	山 田	今 西	岡 部	鳥 山	加 藤	内 田	市 本	大 橋	榎 堀	東 田	仲 西	石 津	寺 井	藤 本	荻 原
		圭 介	哲 生	康 世	哲 雄	淳 一	嘉 久 次	智 之	貴 志	基 之	秀 樹	匡 弘	敏	雅 恵	正 則	さ ゆ り	文 明
議 案 第 5 号		○	欠 席	○	○	○	○	○	○	議 長	○	○	○	○	○	○	×

賛成…○ 反対…×

※議長は表決に加わりません。

反対討論

- ・荻原議員
議案第5号：コロナ禍の下、高齢者医療費2割負担中止、国保料・介護保険料引き下げ、固定資産税軽減等の住民負担軽減で直接市民生活を守る予算編成を求めます。

令和4年第2回天理市議会定例会 本会議・委員会日程

- 6月6日(月)
 - 9時30分 議会運営委員会
 - 11時00分 本会議開会
- 6月8日(水)
 - 9時30分 議会運営委員会
 - 11時00分 本会議再開
- 6月9日(木) 9時30分 文教厚生委員会
- 6月10日(金) 9時30分 経済産業委員会
- 6月13日(月) 9時30分 総務財政委員会
- 6月15日(水)
 - 9時00分 議会運営委員会
 - 10時00分 本会議再開 ※一般質問
- 6月16日(木)
 - 10時00分 本会議再開 ※一般質問
- 6月20日(月)
 - 9時30分 議会運営委員会
 - 11時00分 本会議再開

6月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
	本会議 11:00		本会議 11:00	文教 9:30	経済 9:30	
12	13	14	15	16	17	18
	総務 9:30		本会議 10:00	本会議 10:00		
19	20	21	22	23	24	25
	本会議 11:00	(会期)				
26	27	28	29	30	31	

※会 期= 6月21日(火)までの16日間

「天理市政治倫理条例」第14条に基づく市民からの調査請求について

岡部哲雄議員について、天理市政治倫理条例（以下「条例」という。）第5条第3項及び同条第4項に反する疑いがあるとして、令和3年12月15日付けで市民から調査が請求され、天理市政治倫理審査会（以下「審査会」という。）が調査を行い、市長に対し意見書（「町から町へ6月号」に要旨記載）が提出されました。

意見書には、「令和2年8月4日及び28日に調査等を行い、同年8月28日付けで市長宛に送付した意見書と同様の内容であり、これ以上の調査は不要である」旨が記載されています。

当該意見書の全文については、天理市議会ホームページからご覧いただけます。

[天理市のホームページ](#)⇒[天理市議会](#)⇒[政治倫理条例第14条第5項に基づく意見書の公開](#)

議会広報編集委員

委員長 東田 匡弘 副委員長 石津 雅恵
委員 西崎 圭介 委員 鳥山 淳一
委員 内田 智之 委員 今西 康世

会派の紹介（令和4年5月9日現在）

清 風 会	◎内田智之 西崎圭介 東田匡弘	○市本貴志 大橋基之	石津雅恵 榎堀秀樹
令和・絆の会	◎仲西 敏 今西康世 加藤嘉久次	○山田哲生 岡部哲雄	鳥山淳一 藤本さゆり
無 会 派	寺井正則	荻原文明	